

厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）
【脊柱靭帯骨化症に関する調査研究】 平成 30 年度第 1 回班会議

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構委託研究開発費 難治性疾患実用化研究事業
【後縦靭帯骨化症患者レジストリの構築】
【後縦靭帯骨化症に対する骨化制御機構の解明と治療法開発に関する研究】
平成 30 年度第 1 回合同班会議

平成 30 年 6 月 16 日（土）

於：東京医科歯科大学 M&D タワー2F 鈴木章夫記念講堂

※8：30 「治療開発研究班」ミーティング 東京医科歯科大学 M&D タワー2F 共用講義室 2

（敬称略）

10：00 開会の辞 脊柱靭帯骨化症に関する調査研究班 大川班長より

10：05 ご挨拶 厚生労働省難病対策課

ご挨拶 国立保健医療科学院

ご挨拶 AMED 戦略推進部 難病研究課

ご挨拶 全国脊柱靭帯骨化症患者家族連絡協議会

研究事業推進官 武村 真治
調査役 中島 唯善・主査 近藤 圭子
会長 増田 靖子

10：20 多施設臨床研究報告 1（発表 7 分、質疑 3 分）

座長 山梨大学 波呂 浩孝

1) 脊柱管狭窄を伴う非骨傷性頸髄損傷に対する早期手術と待機治療のランダム化比較試験 OSCIS study

群馬大学
筑田 博隆

2) 進行性骨化性線維異形成症－多施設研究進捗状況

東京大学
芳賀 信彦

3) 後縦靭帯骨化症に対する術中脊髄モニタリング- 多施設研究によるアラームのタイミング-

浜松医科大学
吉田 剛

4) rs-fMRI を用いた脳機能結合解析による圧迫性頸髄症の新規予後予測バイオマーカーの探索-多施設研究-

大阪大学
海渡 貴司

5) 頸椎 OPLL 患者の全脊柱における靭帯骨化巣の評価 -後ろ向き研究で得られた成果報告と前向き研究について

東京医科歯科大学
平井 高志

11：15 基礎研究・治療開発研究

脊柱靭帯骨化症、治療開発研究 今後の展望

慶應義塾大学
松本 守雄

11：20 基礎講演

座長 理化学研究所 池川 志郎

「iPS 細胞を活用した異所性骨化疾患の研究」

京都大学ウイルス・再生医科学研究所
京都大学 iPS 細胞研究所
戸口田 淳也

12 : 05 食事休憩 (弁当配布)

※「脊柱靱帯骨化症研究班」幹事会 共用講義室2 (担当：吉井)
(幹事会には各分担施設より1名ご参加ください)

※患者会との懇話会 --- 3号館 6F 大学院特別講義室 (担当：湯浅・加藤)

12 : 55 臨床講演

座長 富山大学 川口 善治

「‘脊柱靱帯骨化症’政策研究とAMED研究 -現状の報告と今後の課題-

東京医科歯科大学
吉井 俊貴

13 : 30 多施設臨床研究報告2 (発表7分、質疑3分)

座長 弘前大学 和田 簡一郎

6) 胸椎後縦靱帯骨化症手術と胸椎黄色靱帯骨化症手術の前向き研究

名古屋大学
今釜 史郎

7) びまん性特発性骨増殖症に伴った脊椎損傷の調査 -多施設研究-

慶應義塾大学
岡田 英次朗

8) 圧迫性頸髄症手術前後の転倒による症状悪化に関する多施設前向き研究

自治医科大学
木村 敦

9) 拡散テンソルトラクトグラフィーを用いた後縦靱帯骨化症評価 -多施設前向き研究中間報告-

慶應義塾大学
中島 大輔, 辻 収彦, 藤吉 兼浩, 中村 雅也

14 : 10 閉会の辞

14 : 20 各分科会 (スモールミーティング)

- ・ 頸椎+胸椎 Database+OYL Database ----- 共用講義室2 (M&D タワー2F)
- ・ 全脊 CT ----- //
- ・ 転倒 ----- 大学院講義室3 (M&D タワー11F)
- ・ DISH 脊椎損傷 ----- //
- ・ DTT ----- 大学院特別講義室 (3号館 6F)

平成30年度第2回班会議(予定)

平成30年11月24日(土) 於：東京医科歯科大学